

鶇

端黒ク、儼トシテ帽ヲ著スル狀ノ如シ、轉スル時ハ其羽毛立起リテ羽扇ノ如シ、目邊及頬黄色、頸咽淡綠色、背肩モ同色ニシテ黒斑アリ、翅ハ白黒ノ横文相並ブ、風切ハ色黒シ、胸ハ淡黄腹ハ白色、尾ハ黒クシテ中間白シ、一名戴鶇爾雅鶇鶇疏、戴鶇、服鶇、鶇鶇共同上

〔新撰字鏡〕鳥鶇豆久彌

〔倭名類聚抄羽族八名〕鶇鳥 唐韻云鶇音東漢語抄云鶇鳥豆久見辨色立成云馬鳥、鳥名也、

〔箋注倭名類聚抄鳥七名〕廣韻云、鶇鶇、鳥名、按鶇鶇不說形狀、未詳何物、

〔類聚名義抄九鳥〕鶇音格、鶇鶇、ツクミ、鶇音東、ツクミ、

〔下學集上氣形〕鶇ツクミ

〔璣囊抄〕鳥類字 鶇ツクミ

〔海人藻芥〕内裏仙洞ニハ、一切ノ食物ニ異名ヲ付テ被召事也、一向不存知者、當坐ニ迷惑スベキ者

哉略

鶇ハツモジ但ツガミチ不備也○中略 如此異名ヲ被付、近比ハ將軍家ニモ、女房達皆異名ヲ申スト云々、

〔物類稱呼二禽獸〕鶇ツクミ、鶇ツクミ、五畿内の俗つむぎと云、關東にててうまと呼、加賀にてかごめと云、遠

江にてつぎめと云、仙臺にてつぐと云、

本朝食鑑、鶇釋名、馬鳥馬也、螻蛄をつなぎ置て、此鳥を取、東國にて鳥馬をまはすと云、又諺にけら腹たてばつぐみよるこぶといへるも、かゝる事を云にや、京師にて除夜毎に是を炙り食を祝例とす、

〔日本釋名鳥中〕つぐみ 此鳥口つぐんでなかず、故に名づく、又一種なくもあり、

〔本朝食鑑六林禽〕鶇訓豆久美

釋名、馬鳥中略今俗誤馬鳥以稱鳥、馬、字書曰、鶇、鳥名未詳、